

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：健康長寿課
 担当名：母子保健担当
 内線：3561

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S73	乳児マス・スクリーニング検査事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	母子衛生費	乳児マス・スクリーニング検査費	
事業期間	昭和52年度～	根拠法令	先天性代謝異常等検査実施要綱		針路	04	子育てに希望が持てる社会の実現		SDGsゴール
					分野施策	0402	子育て支援の充実		SDGsターゲット
1 事業概要			5 事業説明						
先天性の代謝異常等の病気は、発見が遅れて治療がなされないと、心身の発育・発達の遅れなどの症状を起こすことがある。新生児に対する採血検査を実施することにより、先天性の病気を早期に発見し、症状の発生を予防するための適切な治療につなげる。 乳児マス・スクリーニング検査事業費 △612千円			(1) 事業内容 ア 乳児マス・スクリーニング検査事業費 △612千円 新生児に対する先天性代謝異常等に係る検査の実施 年42,000件 (再検査含む) (2) 事業計画 ア 乳児マス・スクリーニング検査事業費 県内で出生する全ての新生児に対し検査を実施 (さいたま市実施分除く) 対象児 40,000人 (3) 事業効果 心身の発育・発達の遅れなどの症状の発現を防止し、子どもの健全育成を図ることができる。 検査による発見患者数 令和元年度 28人 令和2年度 35人 令和3年度 26人						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 (区分)衛生費 (細目)母子保健費 (細節)母子保健費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△612							△612	115,901
現計額	116,513							116,513	

事業内訳書

事業名	乳児マス・スクリーニング検査事業費		
単位事業名	乳児マス・スクリーニング検査事業費	予算額	△ 612千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△612	—	
合計	△612	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△1	—	事務費縮減による減
需用費	△577	—	事務費縮減による減
役務費	△34	—	事務費縮減による減
合計	△612	—	